

第 30 回大気化学討論会

会期：2025 年 10 月 8 日(水)～10 月 10 日(金)

会場：東京大学柏キャンパス環境棟 1F (千葉県柏市柏の葉 5-1-5)

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam03_01_06_j.html

懇親会：2025 年 10 月 9 日(木) 18:30～20:30

Farmers Table 流山おおたかの森店 (千葉県流山市) <https://www.hotpepper.jp/strJ001232316/>

大会実行委員：戸野倉賢一（代表，東京大学），今須良一（東京大学），

内田里沙（日本自動車研究所），江波進一（筑波大学），大畑祥（名古屋大学），

坂本陽介（国立環境研究所），秦寛夫（産業技術総合研究所），藤田道也（東京大学），

星野翔麻（北里大学）

プログラム委員：山地一代（委員長，神戸大学），石野咲子（金沢大学），梅澤拓（東北大学），

江波進一（筑波大学）

プログラム概要

	午前		午後	夕方
10月8日			口頭セッション (招待1件)	ポスターセッション
10月9日	口頭セッション	会員集会 / 受賞講演	口頭セッション (招待1件)	懇親会
10月10日	口頭セッション		学生 発表賞 表彰	

口頭発表

- ・1 件あたりの講演時間は、ショート 15 分(発表 10 分+質疑 5 分)、ロング 25 分(発表 18 分+質疑 7 分)です。
- ・発表には会場 AV システムを使用します。HDMI 端子を介して接続可能です。必要に応じて変換コネクターなどをご準備下さい。
- ・ノート PC は各自でご用意ください。ノート PC の持参が難しい場合は、事前に実行委員会までご連絡ください。
- ・発表前の休憩時間などに、自身の PC とプロジェクタの接続確認をお願いします。

ポスター発表

- ・ポスターボードのサイズは、縦 180 cm (脚の部分を含む)・横 90 cm 程度です。
- ・ポスターセッションのコアタイムは以下のとおりです。

10 月 8 日 17:00～18:00：奇数番号の発表を中心に実施

18:00～19:00：偶数番号の発表を中心に実施

- ・ポスターは、10 月 8 日 12:20～10 月 9 日 12:00 の間、掲示可能です。
- ・固定に必要な画鋏、テープ、磁石等は事務局で用意します。

第30回大気化学討論会（2025）口頭発表プログラム

1日目:10月8日(水)							
時間		講演番号 (★:学生賞 対象者)	発表形態	タイトル	発表者		座長
12:20	~	開場・受付					
12:50	13:00	開会挨拶・LOCアナウンス					
特別セッション							
13:00	13:30	S1-01	招待講演	液体表面の和周波発生分光の実験と計算	山口 祥一	埼玉大学	江波進一 (筑波大学)
13:30	13:45	休憩					
口頭発表①:室内実験							
13:45	14:00	★O1-01	ショート	サピエン酸のOHラジカルおよびオゾンによる酸化反応	鈴木 万葉	筑波大学	佐藤圭 (国立環境研究所) 坂本陽介 (国立環境研究所)
14:00	14:15	★O1-02	ショート	グルタチオンと過酸化水素の液相反応機構の研究	浅野 大和	筑波大学	
14:15	14:30	★O1-03	ショート	海洋エアロゾル成分の界面濃縮度の研究	小杉 健斗	筑波大学	
14:30	14:45	★O1-04	ショート	Spontaneous OH radical generation on the surface of the droplet	西原 陽子	中央大学	
14:45	15:00	★O1-05	ショート	Effect of particle size on particulate nitrate photolysis	田中 孝明	中央大学	
15:00	15:20	休憩					
口頭発表②:室内実験/エアロゾル							
15:20	15:45	★O1-06	ロング	CH ₂ OOの気相オリゴマー形成反応の速度論研究	山本 慎尋	北海道大学	猪俣敏 (国立環境研究所) 桑田幹哲 (北京大学)
15:45	16:10	★O1-07	ロング	222 nm殺菌灯による二次有機エアロゾル生成に対する共存VOCの影響	仲谷 健臣	北海道大学	
16:10	16:25	★O1-08	ショート	複素散乱振幅センシングの測定粒径範囲の拡張	牧石 倅征	東京都立大学	
16:25	16:40	★O1-09	ショート	Chemical Structures Governing the Light Absorption of Organic Aerosols: Insights from a Study in Hyytiälä, Finland	Qianzhe Sun	名古屋大学	
16:40	16:55	★O1-10	ショート	都市大気におけるブラックカーボン湿性除去の高精度評価	神谷 義一	千葉大学	
16:55	17:00	LOCアナウンス					
17:00	19:00	ポスターセッション (17:00~18:00奇数番号、18:00~19:00偶数番号)					

第30回大気化学討論会（2025）口頭発表プログラム

2日目:10月9日(木)								
時間		講演番号 (★:学生賞 対象者)	発表形態	タイトル	発表者		座長	
8:40	～	開場						
8:55	9:00	LOCアナウンス						
口頭発表③: リモートセンシング/モデリング								
9:00	9:15	★O2-01	ショート	Understanding the Evolution of Atmospheric $\delta^{13}\text{C}$ - CO_2 : Trends, Seasonal Cycles, and Hemispheric Gradients	Uddalak Chakraborty	千葉大学	杉田考史 (国立環境研究所) 関谷高志 (海洋研究開発機構)	
9:15	9:30	★O2-02	ショート	GOSAT、GOSAT-2の超過濃度比 $\Delta\text{XCO}_2/\Delta\text{XCH}_4$ を用いた中国の化石燃料起源 CO_2 放出の特徴解析	林 勇佑	千葉大学		
9:30	9:45	★O2-03	ショート	A-SKY/MAX-DOAS法による大気下層水蒸気濃度の水平不均一性観測とモデル再現性の検証	溝渕 隼也	千葉大学		
9:45	10:00	★O2-04	ショート	日本の黄砂エアロゾルの長期トレンド評価手法の検討	押見 敏暉	千葉大学		
10:00	10:15	★O2-05	ショート	ジヨードメタン由来ホルムアルデヒドオキシドの大気化学影響	若林 颯	東京大学		
10:15	10:30	★O2-06	ショート	南大洋における複数硫黄化合物の比率を指標としたGEOS-Chemモデル上のDMS酸化過程の評価	佐藤 大貴	金沢大学		
10:30	10:50	休憩						
日本大気化学会 会員集会・奨励賞記念講演等								
10:50	11:50	会員集会・奨励賞授与式・記念講演						
11:50	13:00	昼休憩						
特別セッション								
13:00	13:30	S2-01	招待講演	自動車のブレーキ摩耗で排出されるガス・エアロゾル粒子	萩野 浩之	日本自動車研究所	秦寛夫 (産業技術総合研究所)	
13:30	13:45	休憩						
口頭発表④: 長寿命ガス								
13:45	14:10	O2-07	ロング	国立環境研究所における衛星観測による温室効果気体の検証と炭素循環研究のための地上設置FTS観測の現状と今後	森野 勇	国立環境研究所	佐藤知紘 (情報通信研究機構) 岡本祥子 (国立環境研究所)	
14:10	14:25	O2-08	ショート	つくばのFTIRによる世界初となるHFC-125の解析	中島 英彰	国立環境研究所		
14:25	14:40	O2-09	ショート	地上FTIR観測によるメタン水素同位体比の導出精度の向上	村田 功	東北大学		
14:40	14:55	O2-10	ショート	Decadal Variations of Total Column Carbon Dioxide and Methane in Western Siberia Estimated from a Combination of Tower and Aircraft Measurements	Qianning Qin	国立環境研究所		
14:55	15:20	O2-11	ロング	Comparative performance of global wetland methane flux products in simulating atmospheric methane concentrations over Western Siberia	Aleksandr Nogovitsyn	国立環境研究所		
15:20	15:40	休憩						
口頭発表⑤: 長寿命ガス								
15:40	15:55	O2-12	ショート	将来メタン予測における気候-生物地球化学フィードバックの影響	関谷 高志	海洋研究開発機構	稲飯洋一 (気象庁 釧路地方気象台)	
15:55	16:10	O2-13	ショート	SCALE-CO2を用いた森林域での CO_2 濃度分布計算	長谷川 朝香	産業技術総合研究所/東京大学	池田恒平 (国立環境研究所)	
16:10	16:25	O2-14	ショート	O_2 と CO_2 の交換比を用いた土壌呼吸 CO_2 フラックスの再評価	石戸谷 重之	産業技術総合研究所		

第30回大気化学討論会（2025）口頭発表プログラム

16:25	16:40	O2-15	ショート	キャンベラの冬季昼間で観測されたCO ₂ 気柱平均混合比の変化	河野 光彦	関西学院大学/ 関西学院千里国際 中部高等部	
16:40	17:05	O2-16	ロング	ボンベ内のCO ₂ 濃度変動に対する吸脱着および熱拡散分別の寄与	青木 伸行	産業技術総合 研究所	
17:05	17:10	LOCアナウンス					
17:10	18:30	移動					
18:30	20:30	懇親会@ファーマーズテーブル(流山おおたかの森)					

3日目:10月10日(金)							
時間		講演番号	発表形態	タイトル	発表者		座長
8:40	~	開場					
8:55	9:00	LOCアナウンス					
口頭発表⑥: 短寿命ガス・室内実験							
9:00	9:25	O3-01	ロング	低温条件下におけるエアロゾルの相転移と吸湿性	桑田 幹哲	北京大学	玄正雄 (中央大学) 飯沼賢輝 (沖縄科学技術 大学院大学)
9:25	9:40	O3-02	ショート	融雪期の立山・室堂周辺における表層雪中の化学成分および冷蔵保存中の濃度変化	渡辺 幸一	富山県立大学	
9:40	9:55	O3-03	ショート	有機無機混合エアロゾルによるHO ₂ 取込の相対湿度依存性	佐藤 圭	国立環境研究所	
9:55	10:10	O3-04	ショート	イソプレン由来Criegee中間体MVKOとカルボン酸の反応速度	星野 翔麻	北里大学	
10:10	10:25	休憩					
口頭発表⑦: 短寿命ガス・フィールド観測							
10:25	10:40	O3-05	ショート	Characterizations of Picarro Formaldehyde Monitor by Cavity Ring Down Spectroscopy	Royston Uning	国立環境研究所	松本淳 (早稲田大学) Li Jiaru (海洋研究開発機構)
10:40	10:55	O3-06	ショート	夏季首都圏郊外におけるROxラジカル生成速度の解析と未把握生成源の可能性	坂本 陽介	国立環境研究所	
10:55	11:10	O3-07	ショート	首都圏での注意報レベルの高濃度オゾン事象発生原因の探求ー2025年7月の横浜市での予備観測結果の速報ー	猪俣 敏	国立環境研究所	
11:10	11:25	O3-08	ショート	常緑針葉樹林におけるオゾンフラックスの長期観測	和田 龍一	帝京科学大学	
11:25	11:40	休憩					
口頭発表⑧: 短寿命ガス・エアロゾル							
11:40	11:55	O3-09	ショート	航空機と船の同時観測による西部太平洋上エアロゾル粒子の組成と混合状態分析	足立 光司	気象研究所	岩田歩 (気象研究所) 木名瀬健 (海洋研究開発機構)
11:55	12:10	O3-10	ショート	ローコストな小型大気計測器(PM _{2.5} , CO, O ₃ , NO _x)の32台の地上ネットワーク観測によるインド北西部の大気汚染の研究	松見 豊	名古屋大学	
12:10	12:25	O3-11	ショート	能登半島地震前後の大気微粒子に含まれるヒ素の化学種と起源	伊藤 理彩	北九州市立大学	
12:25	12:45	閉会式・学生優秀賞の発表・表彰					

第30回大気化学討論会(2025)ポスター発表

発表コアタイム: 奇数番号: 10月8日17:00~18:00, 偶数番号: 10月8日18:00~19:00

ポスター番号 (★:学生賞対象者)	発表タイトル	発表者	所属
P01	Investigating the effects of long-range transport from Asian continent on organic aerosols in Nagoya with the offline application of high-resolution aerosol mass spectrometry	持田 陸宏	名古屋大学
P02	夏季における長崎・名古屋のPM _{2.5} 中炭素酸化状態の比較評価	飯沼 賢輝	沖縄科学技術 大学院大学
P03	つくば市における氷晶核と雲凝結核の観測	岩田 歩	気象研究所
★P04	夏季西部北太平洋上低層雲への大陸由来気塊中の黒色炭素エアロゾルの取り込み	北 佳	茨城大学
★P05	極中間圏雲中の氷微粒子の結晶構造の膜厚依存性	野口 賢太郎	東京大学
P06	雲凝結核計と雲生成チェンバーを用いた航空機エンジンオイルの雲凝結核能と氷晶核能の評価	伏見 暁洋	国立環境研究所
★P07	Effect of viscosity on brown carbon whitening	島田 祥	中央大学
★P08	Multiphase reactions of deliquesced aerosol particles in the presence of SO ₂ and NO ₂	江森 菜々美	中央大学
★P09	Effect of ammonium sulfate on surfactant activity	高井 英輔	中央大学
P10	水/鉱物・表面光反応で生成したOHラジカル直接検出: H ₂ O/TiO ₂ 光触媒反応を用いた予備検証	齊藤 翔大	東京大学
★P11	Low temperature multiphase reaction of aerosol particles in the presence of NO ₂	廣西 彩乃	中央大学
P12	HO ₂ uptake by size-segregated inorganic particles buffered in alkaline conditions	Jiaru Li	海洋研究開発機構
★P13	空気-水界面におけるネロリドールのオゾン反応機構	黒川 啓	筑波大学
★P14	エチレンオキシドの大気化学反応機構の解明	榎本 匠	東京大学
P15	オゾン酸化によって生成するガス相テルペン類酸化物の解析とエアロゾルへの応用	福山 大輔	横浜市立大学
★P16	枝エンクロージャー法/オゾン反応性測定に基づく植物起源揮発性有機化合物放出量の土壌水分依存性評価	リ セイヨ	早稲田大学
★P17	果樹剪定枝の燃焼によるホルムアルデヒドの排出係数の推計	劉 智志	東京農工大学
P18	所沢におけるPANs全量とオゾンの通年観測と相関解析(3)	松本 淳	早稲田大学
P19	陸別上空におけるイソプレンと大気汚染物質の長期変動解析	長浜 智生	名古屋大学
P20	長崎県福江島における無機・有機硝酸の濃度変動要因解析(2)	定永 靖宗	大阪公立大学

P21	長崎県福江島における2025年5月のドローン集中観測の速報	板橋 秀一	九州大学
P22	ヘリコプターを利用した金沢市上空における過酸化物の測定	渡辺 幸一	富山県立大学
P23	航空機を利用した上空からのNO ₂ 空間分布観測計画	木名瀬 健	海洋研究開発機構
P24	Natural and anthropogenic influence on tropospheric ozone variability over the Tropical Atlantic unveiled by satellite and in situ observations	岡本 祥子	国立環境研究所
P25	Validating tropospheric NO ₂ column density from GEMS version 3.0 and Tropospheric Chemical Reanalysis version 2 from background to urban conditions over Japan: With a focus on diurnal variations	Thi Minh Phuc Ha	海洋研究開発機構
P26	GOSAT-GW搭載TANSO-3センサからのNO ₂ カラム量プロダクト作成のためのデータ処理概要	杉田 考史	国立環境研究所
P27	GOSAT-GW/TANSO3によるNO ₂ 観測におけるエアマス因子計算	佐藤 知紘	情報通信研究機構
P28	GOSAT-GW TANSO-3温室効果気体プロダクト検証の事前検討	木下 篤哉	国立環境研究所
★P29	Pandora地上リモートセンシングNO ₂ データの検証	石井 澄伶	茨城大学
★P30	Evaluation of Pandora surface NO ₂ measurements in Sapporo	Jommy Kwok	北海道大学
★P31	TANSO-FTS-2およびTROPOMIのGHG超過濃度比を用いた南アジアのメタン放出源の特徴解析	吉井 太一	千葉大学
P32	TROPOMIの観測データを用いた日本周辺のメタン変動の特徴の分析	藤本 敏文	国立環境研究所
★P33	Detection of Local-Source Contributions in Ground-Level Atmospheric Methane in Japan	Jiali Zhang	早稲田大学
P34	東京都市圏における大気中のメタンとエタン濃度の観測	梅澤 拓	国立環境研究所 /東北大学
P35	波照間・落石ステーションで観測されたCH ₄ 、N ₂ O、SF ₆ 、CO、H ₂ の季節振幅の経年変化	遠嶋 康德	国立環境研究所
P36	札幌におけるCO ₂ 通年観測と日変動に関する考察	稲飯 洋一	気象庁釧路地方気象台
P37	南鳥島における二酸化炭素平均カラム量の季節変動解析	大橋 勝文	鹿児島大学
P38	貧栄養海域への大気からの栄養塩物質供給：小笠原諸島父島でのエアロゾル・雨成分の初期解析	竹谷 文一	海洋研究開発機構
P39	夏季南大洋における鉱物ダストエアロゾルの船上観測	吉田 淳	国立極地研究所
P40	質量分析計を用いた西部北太平洋におけるエアロゾル粒子のオンライン化学分析	小林 優也	海洋研究開発機構
P41	過去200年間を通じた大気酸性度による大気硝酸の北極への輸送制御	石野 咲子	金沢大学
P42	プロピレン大気酸化反応における詳細反応モデルの適用と検証	藤田 道也	東京大学
P43	気候変動と大都市の対流圏オゾン濃度変化，その要因解析	秦 寛夫	産業技術総合研究所

P44	札幌におけるオゾン週末効果(OWE)について	山口 小雪	気象庁札幌管区气象台
P45	環境省PM _{2.5} 成分手分析と大気質モデル結果の比較にもとづくブラックカーボン排出量推計値の評価	山地 一代	神戸大学
P46	機械学習モデルによるPM _{2.5} 長期曝露データ構築	森野 悠	国立環境研究所
★P47	海洋起源硫化カルボニルの輸送過程の数値モデルへの導入	本島 健	九州大学
P48	茨城県沿岸域における海塩粒子の季節変動の要因解明	門脇 正尚	日本原子力研究開発機構
P49	Modeling Global Dust Events and Their Climatic Effects: Improved Emission Scheme and Surface parameterization in NICAM-SPRINTARS	Kaman Kong	国立環境研究所
P50	大気化学輸送モデルNICAM-TMとNICAM-Chemを統合した一酸化炭素シミュレーション	池田 恒平	国立環境研究所
P51	SCALE-based High-Resolution Analysis of CO ₂ Distribution and Variability over Kanto region	Tikemani Bag	千葉大学
P52	産業革命前の大気オゾン分布の変動とその要因の推定	渡辺 泰士	国立環境研究所
★P53	Long-Term Trends and Atmospheric Distribution of $\Delta^{14}\text{C}$ in CO ₂ Simulated with MIROC4.0-ACTM	Uddalak Chakraborty	千葉大学
P54	南北両半球の大気中N ₂ Oアイソトポキクル比の経年変化	豊田 栄	東京科学大学
★P55	都市大気中の粒子状及びガス状硝酸の起源: 三酸素同位体組成を指標に用いた反応経路追跡	阮 文鐸	名古屋大学